

2012年3月期（第32期） 第2四半期 決算説明会



2011年11月8日 大阪

2011年11月9日 東京

- **2012年3月期(第32期)
第2四半期(上期) 決算概要**
- **2012年3月期(第32期)
今後の取り組みと業績予想**

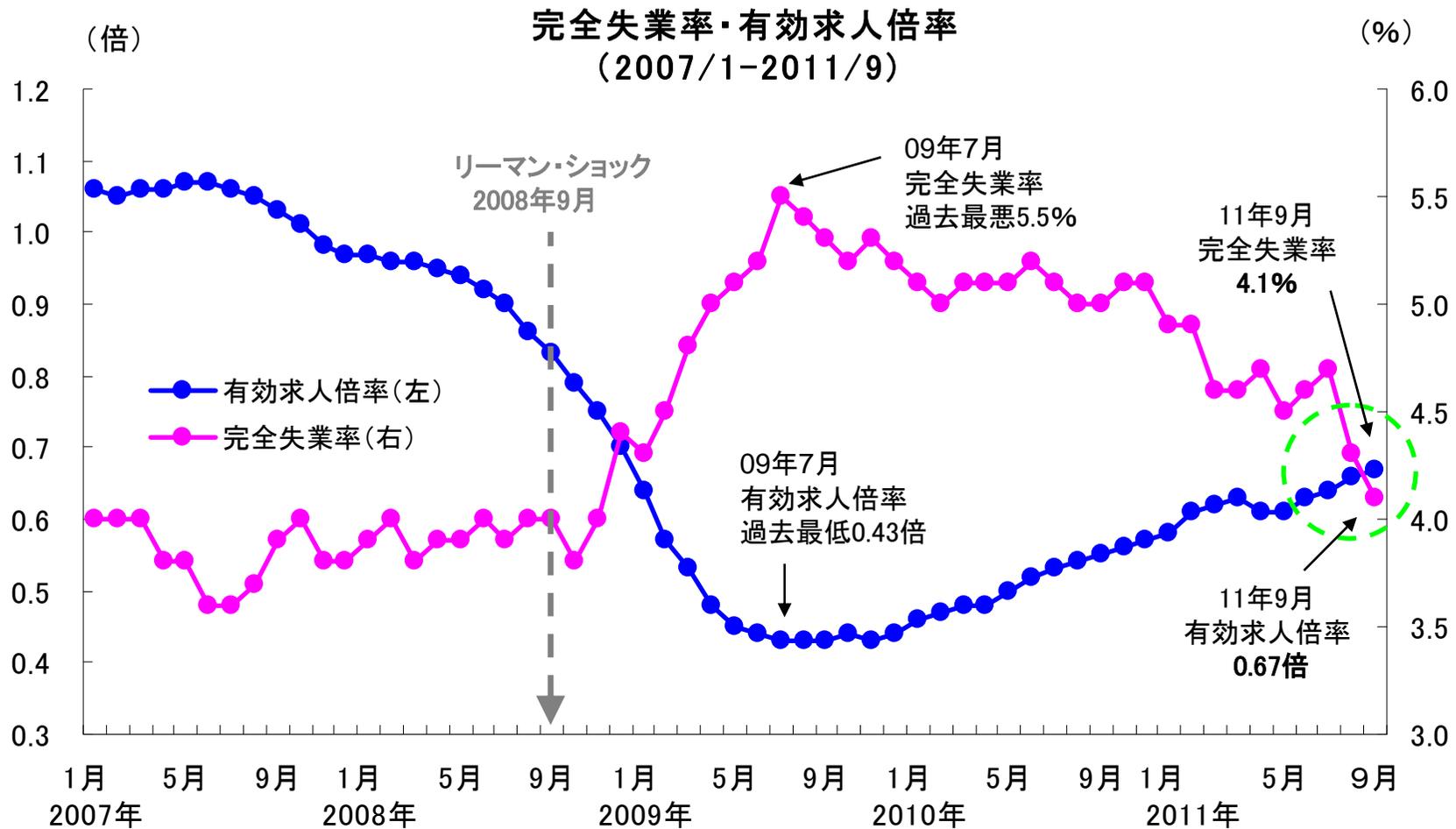
※本資料の業績関連数値は、百万円単位で切捨てて表示しています。

■ 2012年3月期(第32期)
第2四半期(上期) 決算概要

■ 2012年3月期(第32期)
今後の取り組みと業績予想

2012年3月期上期 事業環境(1) 完全失業率と有効求人倍率

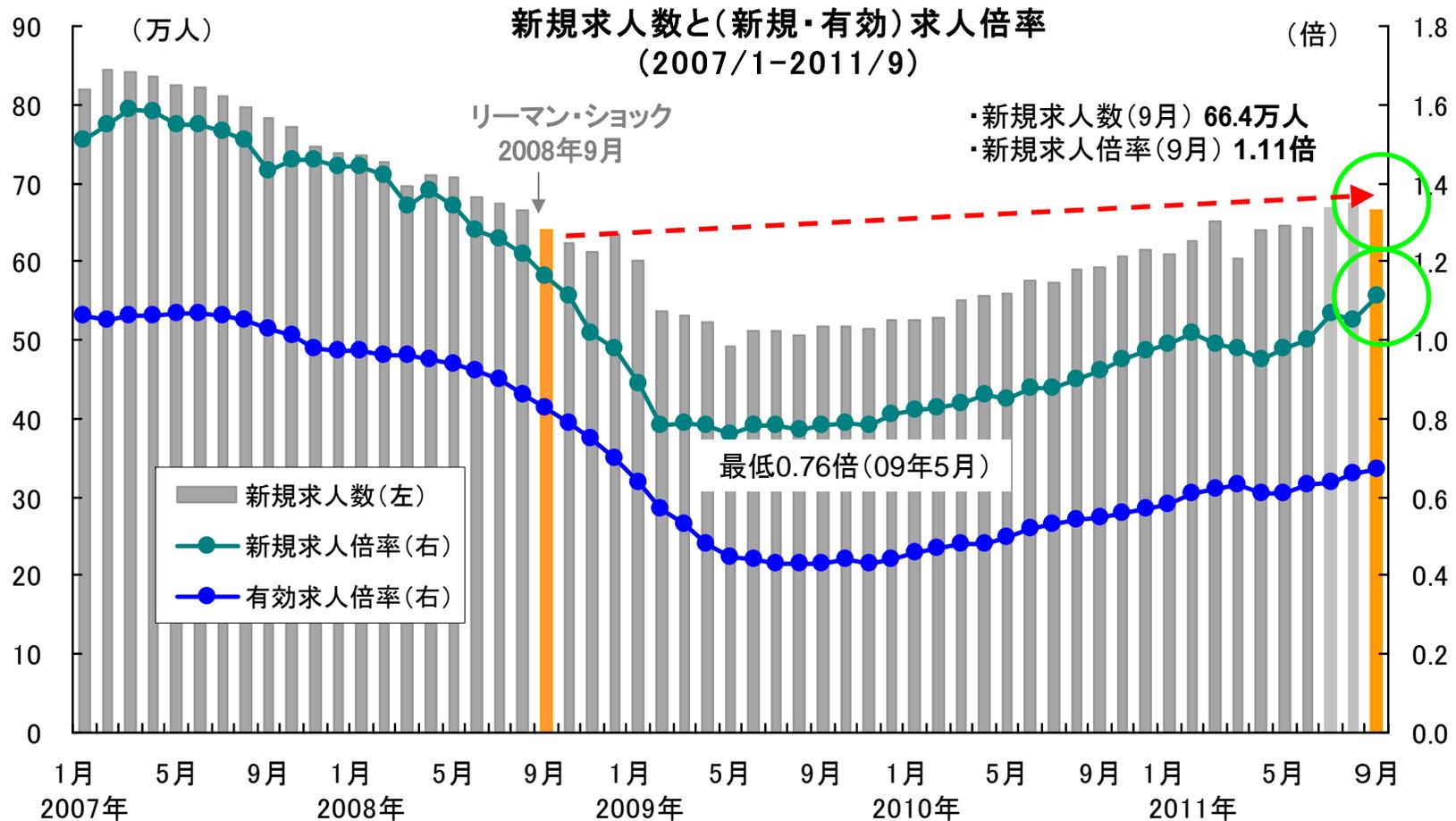
◆失業率・求人倍率は緩やかな改善傾向が続く



(注)2011年3月～8月の完全失業率は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の数値。(資料)総務省「労働力調査」、厚生労働省発表資料

2012年3月期上期 事業環境(2) 新規求人数と求人倍率

- ◆ 新規求人数はリーマンショック以前の水準を回復
- ◆ 新規求人倍率(景気先行指標)は1倍超→有効求人倍率、失業率も緩やかに改善の可能性

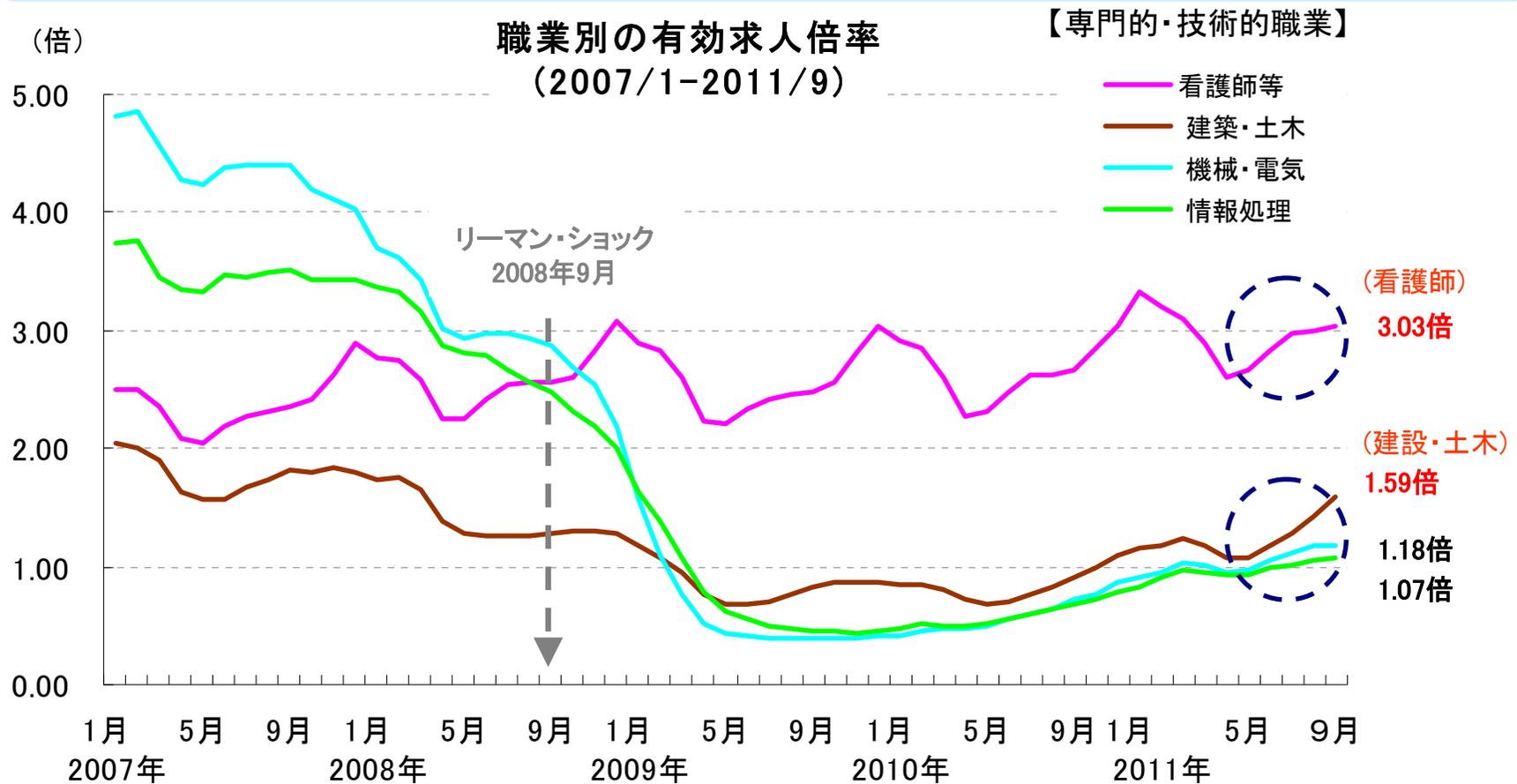


(資料)厚生労働省発表資料

2012年3月期上期 事業環境(3) 「専門的・技術的職業」の有効求人倍率

「専門的・技術的」職業のうち

- ◆「看護師」の求人倍率は常に2倍～3倍(看護師不足が続いている)
- ◆「建設・土木」の求人倍率は震災発生後に急上昇(リーマン・ショック以前の水準を回復)



(注)職業別有効求人倍率(パートタイムを除く常用)時系列データ (第11表新分類)

(資料)厚生労働省発表資料

2012年3月期上期 決算概況(1) マーケット・業績の概況

1. マーケット概況

- サプライチェーンの復旧→自動車中心に生産回復
→求人増加(臨時・期間雇用が中心)
- 特定人材(専門的・技術的職種)、パート・アルバイト領域が堅調
⇔「雇用のミスマッチ」状況は継続
- 震災復旧・復興関連の求人活発(建設工事・リフォーム関連等)
- 企業の海外進出⇔現地の求人/海外への転職希望者が増加

2. 業績概況

- 人材サービス事業(人材紹介分野)が拡大
→看護・医療分野に強み(認知度UP・ノウハウ向上)+その他分野
- リクルーティング事業が堅調
→求人マーケットの好転+組織再編の効果
- 上半期(4-9月)の営業利益以下は上場以来最高

2012年3月期上期 決算概況(2) 前年同期比

- 売上高が前期比 5.8億円増(+18.6%)と大きく増加
- 売上総利益率が 3.9ポイント上昇し、収益構造の変化が顕著に
⇒ 上場以来最高となる営業利益以下の好業績につながる

2期間の業績比較

(単位:百万円)

(単位:百万円)

業績 \ 期別	2011年3月期(上期)		2012年3月期(上期)		伸び率		(ご参考)	
	金額	利益率	金額	利益率	対実績	対利益率	上期最高	期別
売上高	3,130		3,712		18.6%増		5,431	08.3期
売上総利益	1,825	58.3%	2,309	62.2%	26.5%増	3.9P増	2,425	08.3期
営業利益	161	5.2%	428	11.5%	164.7%増	6.4P増	311	07.3期
経常利益	180	5.8%	444	12.0%	146.0%増	6.2P増	317	07.3期
当期純利益	199	6.4%	281	7.6%	41.3%増	1.2P増	155	07.3期

2012年3月期上期 決算概況(3) 期初予想比

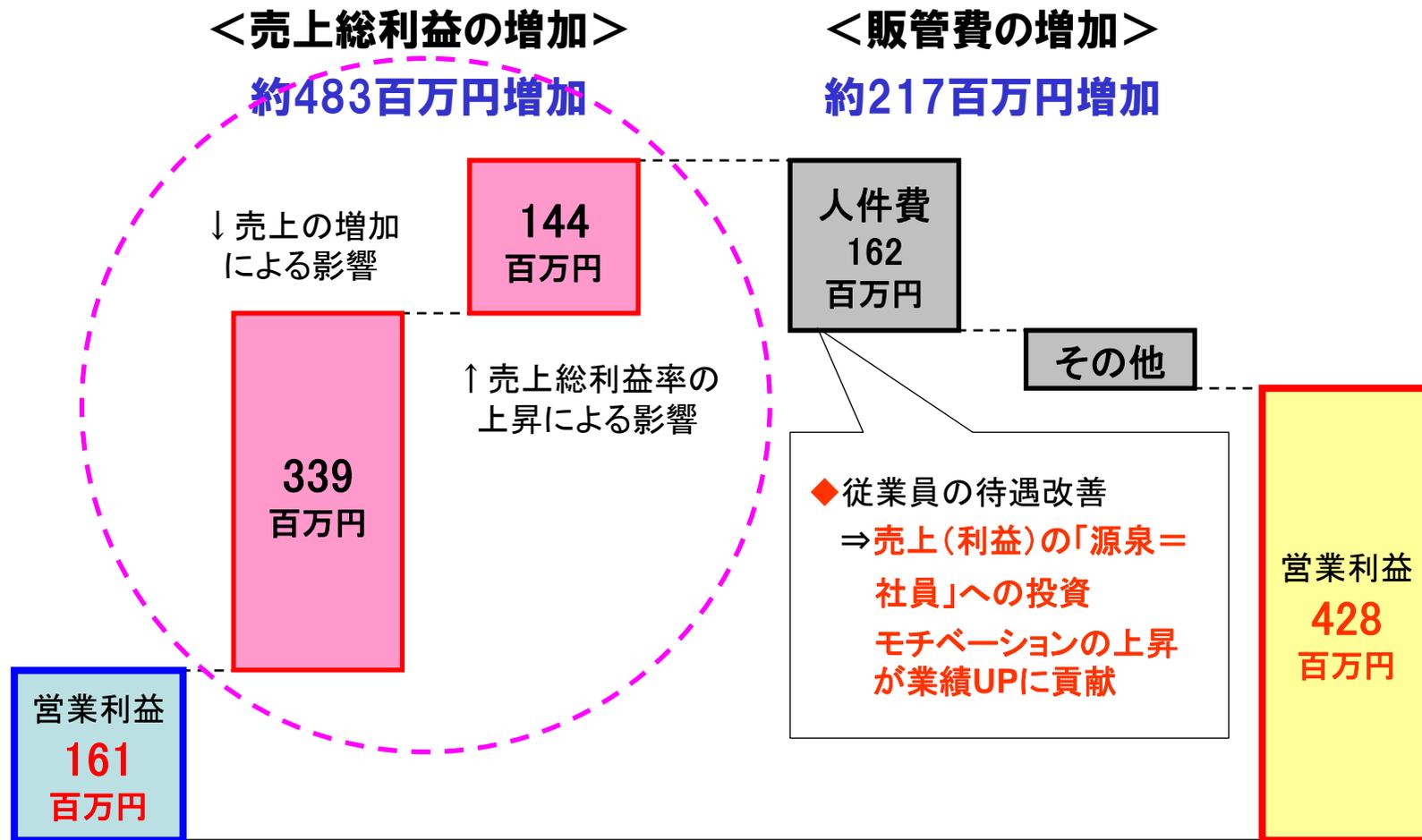
- 売上高が期初予想比3.5億円増(+10.5%)と大きく期初予想を上回る
⇒リクルーティング事業 1.3億円増、人材サービス事業 2.4億円増
- 売上高の中でもフィービジネス分野(※)が拡大し、利益額・率ともに上昇
(※)採用広告の委託手数料部分、人事業務請負、人材紹介等

期初予想との比較

(単位:百万円)

業績 \ 期別	上半期 期首予想		上半期 実績		伸び率	
	金額	利益率	金額	利益率	対予想	対利益率予想
売上高	3,359		3,712		10.5%増	
売上総利益	2,031	60.5%	2,309	62.2%	13.7%増	1.7P増
営業利益	210	6.3%	428	11.5%	103.9%増	5.3P増
経常利益	211	6.3%	444	12.0%	110.7%増	5.7P増
当期純利益	133	4.0%	281	7.6%	111.4%増	3.6P増

2012年3月期上期 決算概況(4) 営業利益の増加要因



【2011年3月期上期】

営業利益266百万円増加

【2012年3月期上期】

2012年3月期上期 決算概況(5) 事業セグメント別営業利益

- 主要事業であるリクルーティング事業、人材サービス事業は大幅増益
さらに情報出版は利益改善、その後も黒字転換と、利益面が大きく前進

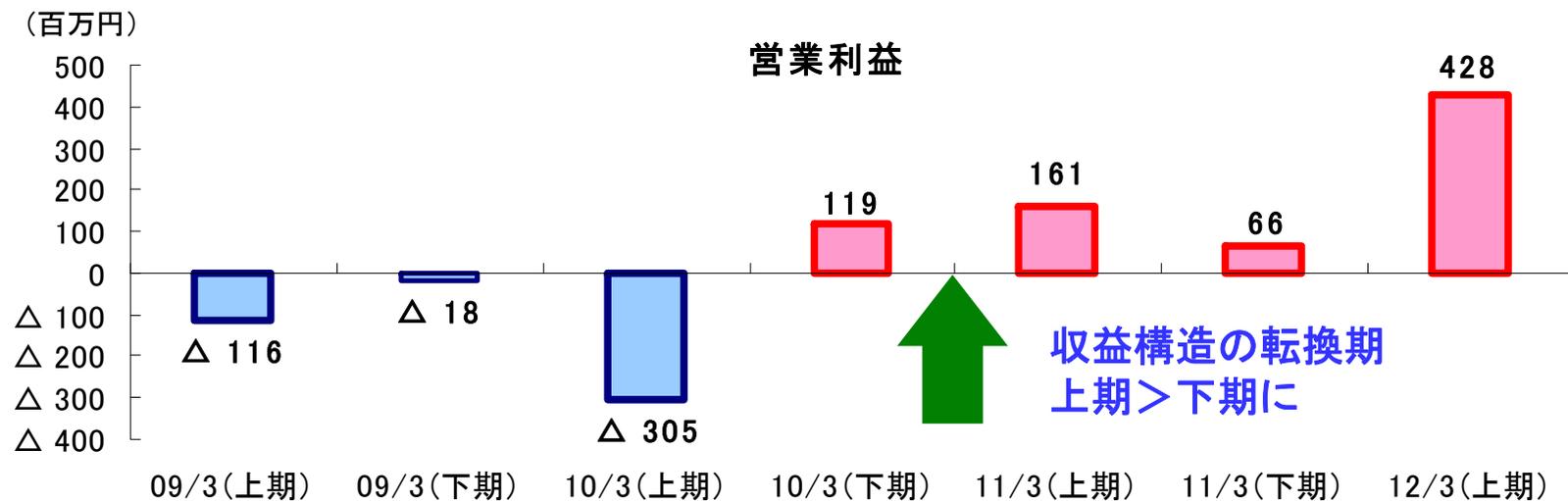
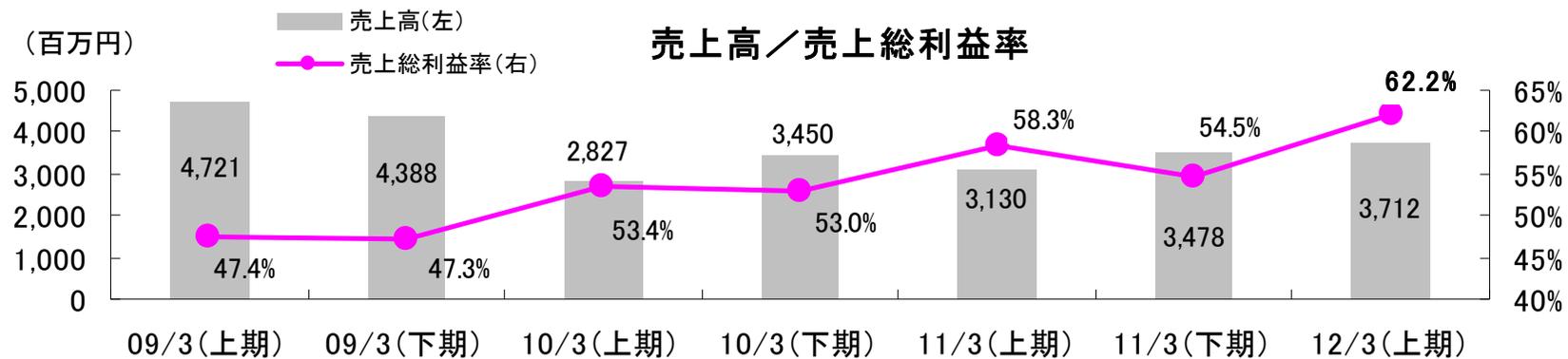
報告セグメント利益(営業利益) 2期比較

(単位:百万円)

報告セグメント	期別	2011年3月期	2012年3月期	前期比増減	
	上期	上期	上期	金額	率
リクルーティング事業	22	103	81	363.9%増	
人材サービス事業	360	538	178	49.5%増	
情報出版事業	△ 7	△ 3	4	赤字縮小	
その他	△ 20	2	22	黒字転換	
調整額(注)	△ 193	△ 212	△ 19	10.1%増	
(連結)営業利益	161	428	266	164.7%増	

2012年3月期上期 決算概況(6) 2009年3月期からの業績推移

- 売上高は最近5半期で最高、粗利率も着実に右肩上がりのトレンドに
- 2011年3月期上半期を境に、収益構造が上半期型に転換



- 2012年3月期(第32期)
第2四半期(上期) 決算概要
- 2012年3月期(第32期)
今後の取り組みと業績予想

2012年3月期は「第2次成長期のスタート」

1. 独自サービスの提供と成長分野への投資

人材採用分野⇒「提供サービスの差別化」と「効率化」
既存の成長分野(看護師紹介・医療関連)⇒投資継続

2. 特定マーケットでのNO.1を目指す

震災復興等の新たな需要、市場ニーズの変化を捉える
⇒強みを活かし特定(又はニッチ)マーケットのNO1を目指す

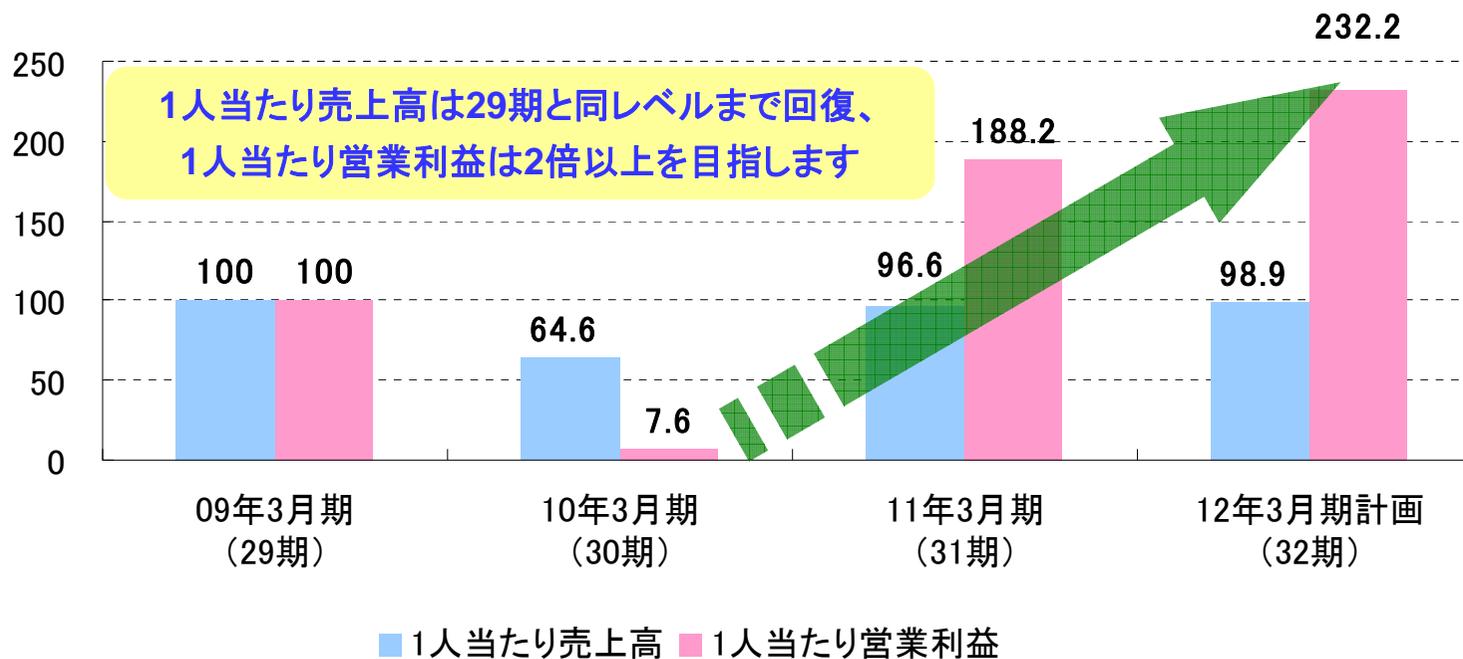
3. 「世界の人事部」の実現に向けたサービス体制の構築

東アジア市場における有望事業のマーケティング
⇒具体化を進める

2012年3月期下期 事業別の取り組み(1) リクルーティング事業

- 人材採用広告のフィービジネス化の進行、
自社ブランドの人事・労務、教育研修等の支援サービス強化
⇒ **事業の効率化、生産性(1人当たり売上高・利益)の向上を追及**

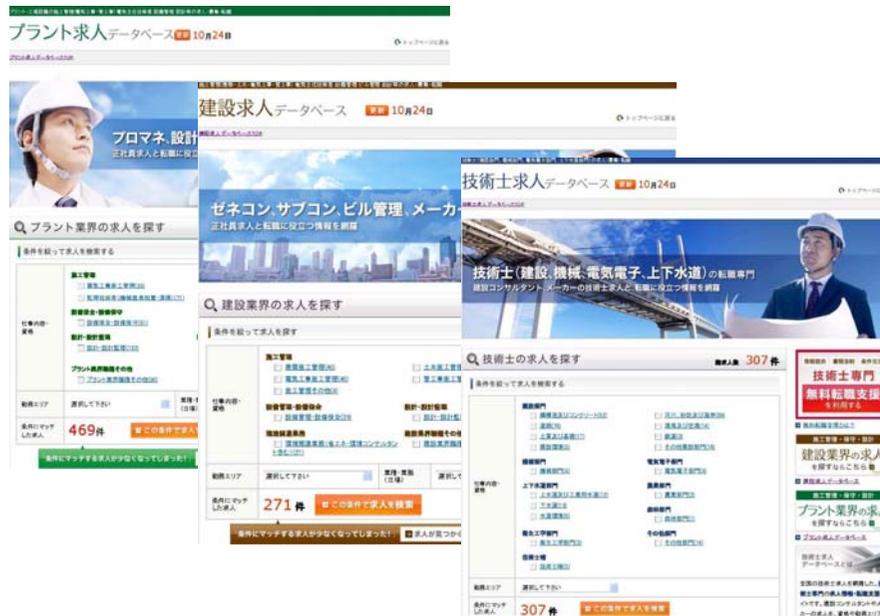
リクルーティング事業 生産性
(09年3月期 29期を100とする)



※11年3月期の報告セグメントの変更に伴い、09年3月期、10年3月期の実績を変更後のセグメントに組み替えています。
ただし、09年3月期のセグメント組み替え後の実績については、監査法人の監査を受けていない参考値です。

2012年3月期下期 事業別の取り組み(2) 人材サービス事業

- 看護師紹介分野は競争激化が続く
 - ⇒ 堅調な採用ニーズに対する投資の継続により業績の安定化を目指す
- 震災等の復興関連分野、地域特性等を考慮した特定マーケットでの採用ニーズに対応したサービス展開を強化
 - ⇒ 建設業界、製薬業界等に特化した専門求人サイトもオープン



製薬業界専門の転職情報サイト

「Answers」

建設業界に特化した専門求人サイト「プラント求人データベース」、
「建設求人データベース」、「技術士求人データベース」

2012年3月期下期 事業別の取り組み(3) 情報出版事業/その他

<情報出版事業>

- 主力の生活情報誌、住宅情報誌の業績は順調
- 創刊間もないフリーマガジン「Link」の定着、結婚情報誌のテコ入れおよび販促の強化
⇒ 読者の囲い込み、顧客満足の上を目指す



<ネット関連事業>

- 好調な「日本の人事部」事業を中心とした営業展開
⇒ 「HRカンファレンス2011 Autumn」の実施



<海外事業>

- 中国(上海)では、「上海市 人事・労務の法知識2011」や「給与調査2011」、各種セミナーを通して人事コンサルティング分野の業績拡大へ

2012年3月期下期 業績予想(修正後)

2012年3月期(下期・通期) 業績予想・配当予想

(単位:百万円)

期別 業績	12年3月期(上期実績)		12年3月期(下期予想)		11年3月期 金額	12年3月期(通期予想)	
	金額	前上期比	金額	前下期比		金額	前期比
売上高	3,712	18.6%増	3,688	6.0%増	6,608	7,400	12.0%増
売上総利益	2,309	26.5%増	1,971	3.9%増	3,721	4,280	15.0%増
営業利益	428	164.7%増	32	52.4%減	228	460	101.4%増
経常利益	444	146.0%増	36	54.5%減	258	480	85.6%増
当期純利益	281	41.3%増	59	0.5%減	258	340	31.7%増
1株配当(円)※	2.00	0.50増	3.00	—	4.50	5.00	0.50増

※ 2011年3月期の1株当たり年間配当4.5円は、普通配当3.5円と創業30周年記念配当1円の合計です。

期別 利益率	12年3月期(上期実績)		12年3月期(下期予想)		11年3月期 利益率	12年3月期(通期予想)	
	利益率	前上期比	利益率	前下期比		利益率	前期比
売上総利益率	62.2%	3.9P増	53.4%	1.1P減	56.3%	57.8%	1.5P増
営業利益率	11.5%	6.4P増	0.9%	1.0P減	3.5%	6.2%	2.8P増

2012年3月期 通期予想・下期計画の前提

1. 季節変動性(上期偏重の計画)

- ①人材紹介事業の看護師紹介は4月入職の割合が高く、実績も順調に拡大しているため、季節変動の影響として第1四半期に利益が偏重
⇒下期成約の案件にも、来期上期の実績となるものあり
- ②リクルーティング事業の新卒サイトオープン時期の後倒し
⇒例年より2ヶ月遅れるため、上期偏重の傾向に拍車

2. 下期計画の事業環境は不透明(下期計画は据え置き)

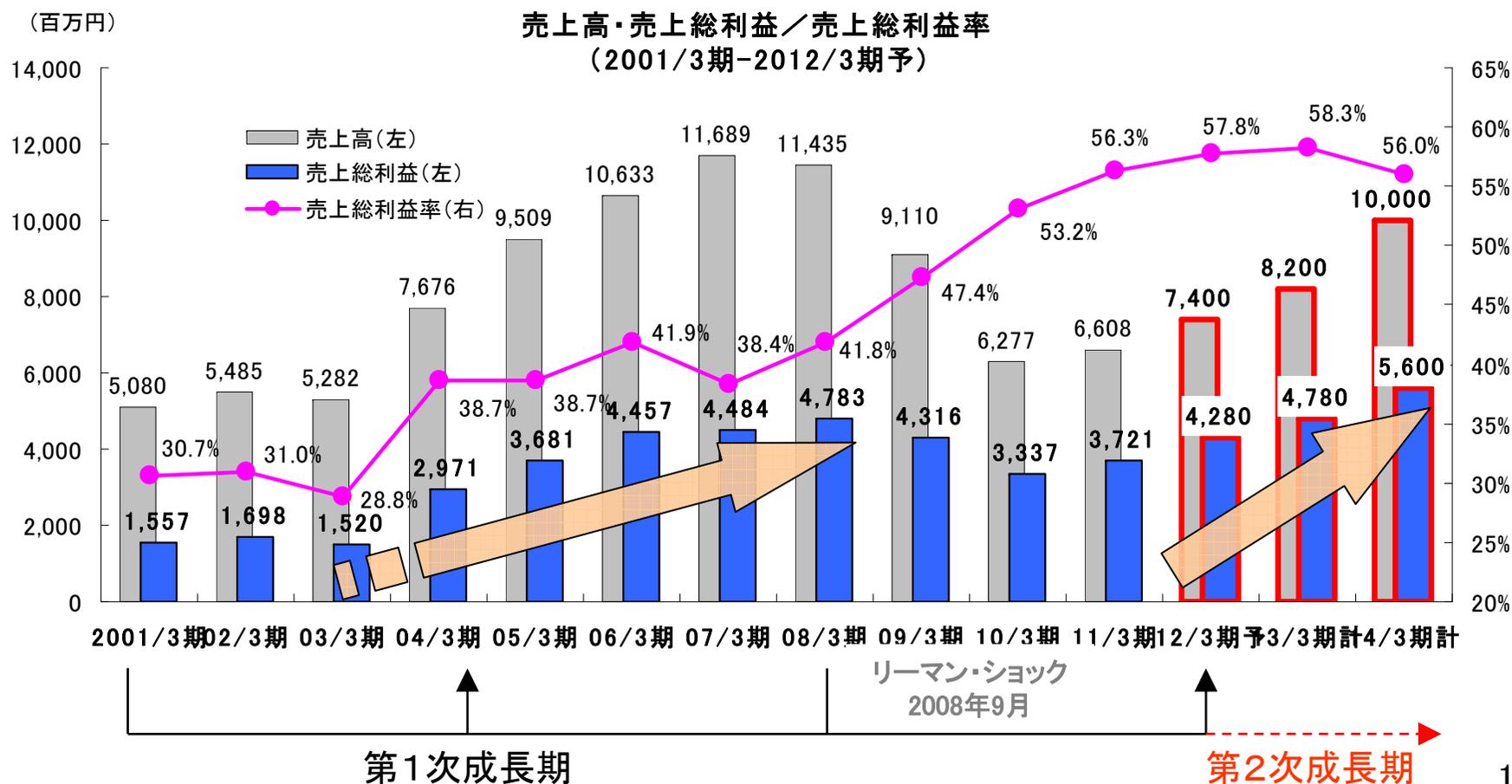
円高傾向の長期化による企業収益の下方修正リスク
欧州の信用不安等による海外経済の下振れリスク等

3. 投資に係わる経費増加

4. 従業員の待遇改善を継続(経費増加)

2012年3月期下期 売上高・売上総利益(率)のトレンド(01年上場以来)

- 2004年3月期を起点に成長加速・・・第一次成長期
- 2012年3月期を起点に上昇トレンドへ・・・第二次成長を目指します



2012年3月期下期 中期計画(2012年3月期を修正)

- 今期末に、現中期計画を見直し、
新3カ年計画(2013-15年3月期)を策定します。(ローリング)

中期計画(2012年3月期を修正)

(百万円)

期別 業績	10年3月期 (実績)	11年3月期 (実績)	12年3月期 (期初予想)	12年3月期 (修正予想)	13年3月期 (計画)	14年3月期 (計画)
売上高	6,277	6,608	7,000	7,400	8,200	10,000
売上総利益	3,337	3,721	4,020	4,280	4,780	5,600
営業利益	△ 186	228	300	460	550	800
経常利益	△ 80	258	300	480	550	800
当期純利益	△ 80	258	215	340	350	480

期別 利益率	10年3月期 (実績)	11年3月期 (実績)	12年3月期 (予想)	12年3月期 (修正予想)	13年3月期 (計画)	14年3月期 (計画)
売上総利益率	53.2%	56.3%	57.4%	57.8%	58.3%	56.0%
営業利益率	△3.0%	3.5%	4.3%	6.2%	6.7%	8.0%

2012年3月期(第32期) 第2四半期連結決算の概要

2012年3月期第2四半期（要約）貸借対照表

(要約)連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2011年3月期 期末	2012年3月期 第2四半期末	増減	増減率
資産合計	3,544	3,742	197	5.6%増
流動資産	2,274	2,474	199	8.8%増
現金及び預金	1,334	1,478	144	10.8%増
繰延税金資産(流動)	120	104	△ 15	13.1%減
その他の流動資産	819	890	71	8.7%増
有形固定資産	726	749	22	3.1%増
無形固定資産	84	82	△ 2	3.5%減
投資その他の資産	458	437	△ 21	4.7%減
負債合計	1,597	1,570	△ 27	1.7%減
流動負債	1,375	1,376	0	0.1%増
短期借入金(※)	383	389	6	1.7%増
その他流動負債	991	986	△ 5	0.6%減
固定負債	222	194	△ 28	12.6%減
長期借入金	192	142	△ 49	25.9%減
その他固定負債	29	51	21	72.9%増
純資産合計	1,946	2,171	225	11.6%増
株主資本	1,960	2,185	225	11.5%増
資本金	351	351	—	—
資本剰余金	271	271	—	—
利益剰余金	1,371	1,596	225	16.5%増
自己株式	△ 33	△ 33	—	—
その他の包括利益累計額	△ 21	△ 22	△ 1	5.0%増
少数株主持分	8	8	0	7.3%増
負債・純資産合計	3,544	3,742	197	5.6%増

①有利子負債は
長期借入金の減少
等により、前期末と
比べ、7.6%減少

②自己資本比率が
57.8%に上昇
前期末と比べ
3.1ポイント上昇

①

①

②

(※) 短期借入金には1年以内返済予定の長期借入金を含めております。

2012年3月期第2四半期（要約）損益計算書

（要約）連結損益計算書

（単位：百万円）

	2011年3月期 第2四半期累計	2012年3月期 第2四半期累計	増減	増減率
売上高	3,130	3,712	581	18.6%増
売上原価	1,304	1,402	98	7.5%増
売上総利益	1,825	2,309	483	26.5%増
販売費及び一般管理費	1,663	1,880	217	13.1%増
営業利益	161	428	266	164.7%増
営業外収益	25	21	△ 3	14.1%減
営業外費用	6	5	△ 0	14.3%減
経常利益	180	444	263	146.0%増
特別利益	—	—	—	—
特別損失	17	4	△ 12	75.2%減
税金等調整前四半期純利益	163	440	276	169.3%増
法人税、住民税及び事業税	2	143	141	5109.7%増
法人税等調整金	△ 37	14	52	—
法人税等合計	△ 34	158	193	—
少数株主損益調整前四半期純利益	198	281	83	42.1%増
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 0	0	1	—
四半期純利益	199	281	82	41.3%増

③売上総利益率が
62.2%に上昇
前年同期と比べ
3.9ポイント上昇

③

④前年同期と比べ、
人件費が162百万
円増加
（待遇改善の一環）

④

⑤

⑤営業利益、および
経常利益、四半期
純利益は、第2四
半期累計ベースで
上場以来最高に

⑤

⑤

2012年3月期第2四半期（要約）キャッシュ・フロー計算書

（要約）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	2011年3月期 第2四半期累計	2012年3月期 第2四半期累計	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	303	370	66
投資活動によるキャッシュ・フロー	20	△ 124	△ 145
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 85	△ 101	△ 15
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 2	0	2
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	235	144	△ 91
現金及び現金同等物の期首残高	1,144	1,345	201
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,380	1,489	109

- ⑥大阪本社移転に伴う有形固定資産の取得、投資有価証券の取得による支出等

2012年3月期第2四半期（要約）事業セグメント

■売上高

（単位：百万円）

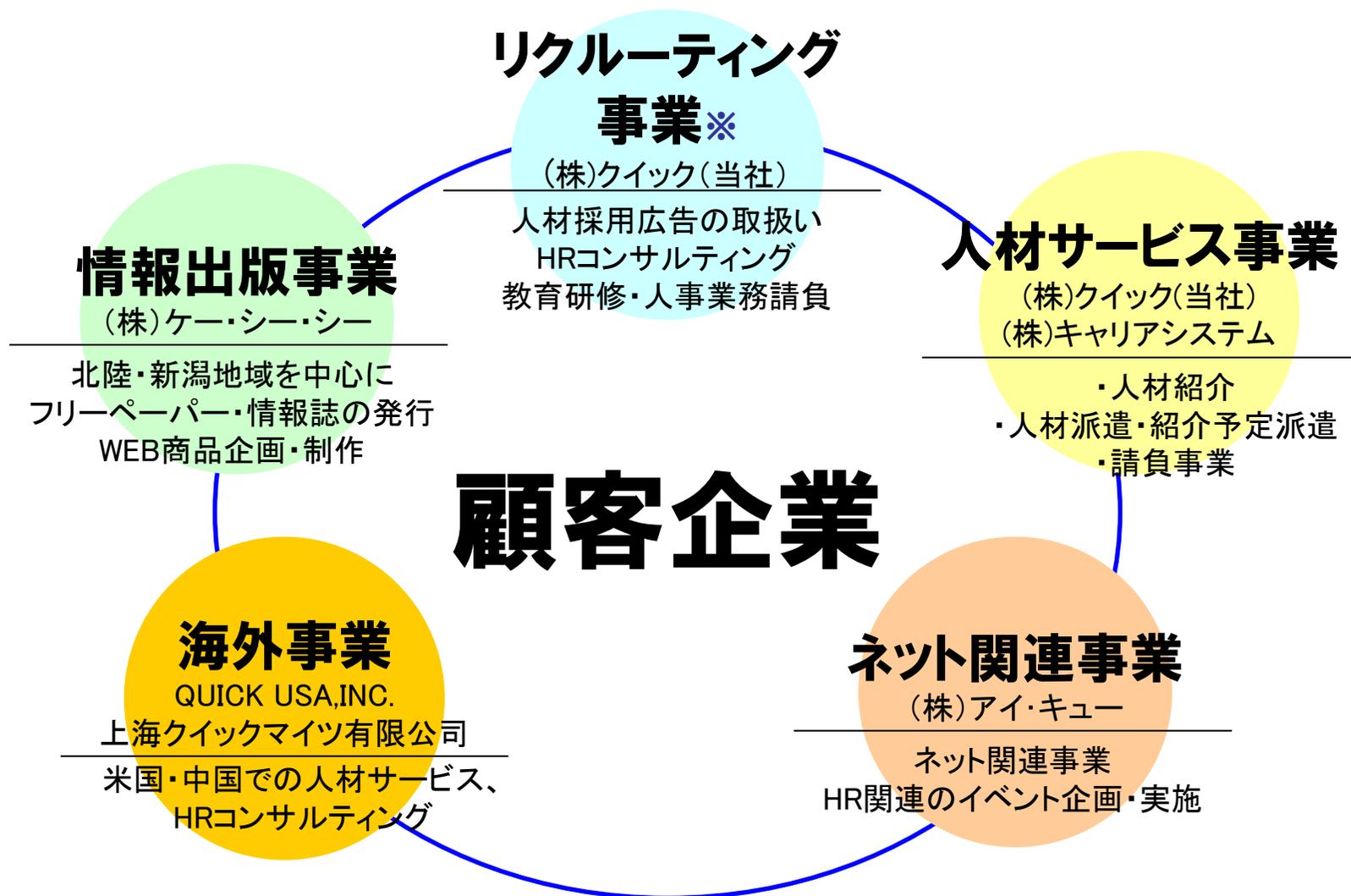
	2011年3月期 第2四半期累計	2012年3月期 第2四半期累計	増減率
リクルーティング事業	538	692	28.6%増
人材サービス事業	1,542	1,982	28.5%増
情報出版事業	781	762	2.4%減
[報告セグメント計]	2,862	3,437	20.1%増
その他	267	274	2.6%増
連結計算書計上額	3,130	3,712	18.6%増

■セグメント利益又は損失(△)

（単位：百万円）

	2011年3月期 第2四半期累計	2012年3月期 第2四半期累計	増減率
リクルーティング事業	22	103	363.9%増
人材サービス事業	360	538	49.5%増
情報出版事業	△ 7	△ 3	赤字縮小
[報告セグメント計]	374	638	70.4%増
その他	△ 20	2	黒字転換
合計	354	640	80.6%増
調整額	△ 193	△ 212	—
連結計算書計上額	161	428	164.7%増

2012年3月期 各事業の概要 [事業主体(会社)、取り扱い商品・サービス]



※ 2011年3月期より旧「リクルーティング広告事業」は人材採用広告の取扱いに加え、コンサルティング、教育研修・人材育成等の幅広いサービスを提供する「リクルーティング事業」となりました。

2012年3月期第2四半期 事業セグメントの概況(1)

リクルーティング事業

<事業主体> (株)クイック リクルーティング事業本部

- (事業環境) ・サプライチェーンの復旧、景況感の改善に伴い、顧客企業の採用意欲が回復傾向に
(概況) ・中途採用から契約社員、アルバイト・パート分野まで、採用広告販売が全般的に好調
・採用アウトソーシングや社員研修サービス(クイック・イノベーションクラブ)等、
採用、人事支援サービスも順調に推移

人材サービス事業

人材紹介

<事業主体> (株)クイック 人材紹介事業本部

- (事業環境) ・看護師、メディカル業界の採用ニーズは堅調だが、業界内競争はさらに激化
・震災等の復興需要に関する職種を含め、特定業種・業界の採用ニーズが上昇
(概況) ・看護師紹介事業は、医療機関からの堅調な採用ニーズを背景に順調に推移
・建設業界に特化した専門求人サイトを3サイト同時オープン

人材派遣・紹介予定派遣・請負

<事業主体> (株)キャリアシステム

- (事業環境) ・労働者派遣法改正に向けた動き等の影響から、市場は厳しい状況が続く
(概況) ・関西エリア・・・家電修理スタッフ、IT業務スタッフ派遣が堅調、建設関連スタッフ派遣も強化
・関東エリア・・・震災等の復興需要に対して建設関連分野のスタッフ派遣強化
・東海エリア・・・IT業務スタッフ派遣が堅調
・北陸・新潟エリア・・・医療・福祉分野のスタッフ派遣、保育士派遣が堅調。

2012年3月期第2四半期 事業セグメントの概況(2)

情報出版事業

<事業主体> (株)ケー・シー・シー

- (事業環境) ・震災による広告自粛ムードが改善し、第2四半期以降、顧客の販促マインドは回復の動き
- (概況) ・主力の生活情報誌が回復、住宅メーカー情報誌「家づくりナビ」も順調で、全体業績を下支え
- ・5月には、金沢をもっと楽しくする新スタイルマガジン「Link」(フリーマガジン)を創刊

(その他) ネット関連事業

<事業主体> (株)アイ・キュー

- (概況) ・人事キーマンの情報ポータル「日本の人事部」が会員数、業績ともに好調
- ・人事キーマンの交流イベント「HRカンファレンス」は、初の2日間、東京・大阪同時開催に
- ・人材紹介会社の業績向上支援サイト「人材バンクネット」は、成功報酬型サービスの実績が現れ始めたほか、登録者拡大にも取り組む

(その他) 海外事業

米国

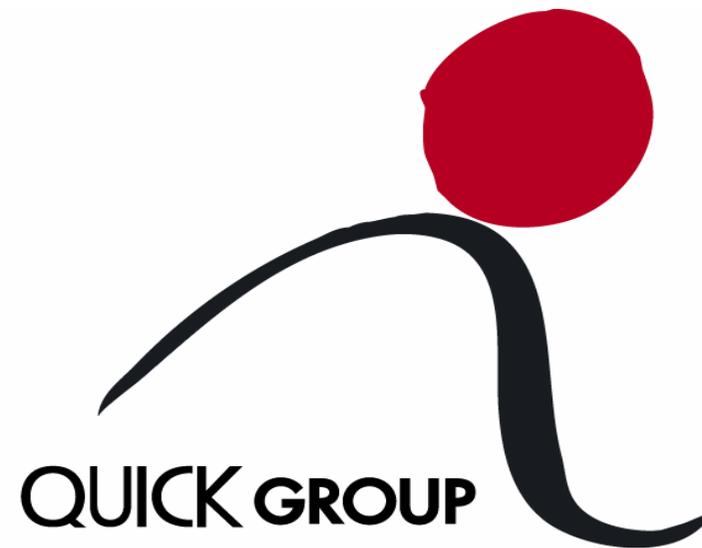
<事業主体> QUICK USA, INC

- (概況) ・ニューヨークで定期開催している、求職者向け無料登録・相談会が奏功し、人材紹介が好調。
- ・人材派遣は、ロサンゼルスでの成功ノウハウを活かした営業展開で、こちらも順調に推移。

中国

<事業主体> 上海クイックマイツ有限公司

- (概況) ・中国国内の法制度や経済環境の激しい変化を背景に、相談顧問サービスを中心とした人事コンサルティングが好調。一方、人材紹介は大手企業の市場参入が進み苦戦。



この配付資料に記載されている業績目標等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績は、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知下さい。